

平成29年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「ベトナム枯葉剤被害者協会社会保護センター機材整備計画」

## 1. 案件概要

- (1) ベトナム枯葉剤被害者協会(VAVA)がハノイ市バビ郡にて運営する社会保護センターに対して以下の支援を行う:
- 枯葉剤解毒療法を行う治療センターに対する医療機器(超音波療法器、二重チャンネル電気療法器等)の供与。
  - 職業リハビリテーションセンターに対する職業訓練関連機材(ミシン、PC、機織り機等)の供与。
- (2) 本件の実施により、同センターが対象とするベトナム北部 29 省の枯葉剤被害者とその子どもたちの健康向上及び社会的自立の促進を図る。



## 2. 現状及びニーズ

- (2) ベトナム枯葉剤被害者協会(VAVA)によれば、ベトナム戦争中の1961年から1971年にかけて、米軍により8千万リットルの有害化学物質が散布され、うち61%が枯葉剤であり、そのダイオキシン含有量は少なくとも366kgにも上ると推定されている。また、WHOによれば、枯葉剤に起因する病気に苦しむベトナム人はこれまでに480万人に上り、うち70万人が子どもたちであるほか、現在、ベトナムには知的発達の遅れや視聴覚その他の障害を持つ子どもが15万人おり、うち53%が貧困ライン以下の生活を送っているとみられている。枯葉剤の健康被害の影響は、枯葉剤を浴びた世代の孫世代である第3世代のみならず、近年ではひ孫世代の第4世代への影響が確認され始めており、ベトナム政府は被害者保護・ケアの観点から、後遺症に苦しむ人々に対する支援を強化する政策を示している。
- (3) 今次支援を行うベトナム枯葉剤被害者協会がハノイ市郊外で運営する社会保護センターは、枯葉剤被害者及びその子どもたちを対象とした枯葉剤解毒療法を行う治療センター、及び病気や知的・身体障害をもった被害者の子どもたちを対象とした職業リハビリテーションセンターで構成されている。しかし、運動療法や温熱療法を行う機器及び職業リハビリ訓練機材の不足により、利用者に対する効果的な治療及び職業・リハビリ訓練を行うことができていない。



職業リハビリテーションの一環として刺繍作業をする生徒

3. 供与金額 85,068 米ドル

4. 実施団体 ベトナム枯葉剤被害者協会(VAVA)